

～大切なあなたに贈る、石豊の手作りの新聞です～

石のたね

Vol.38



春の号
2023年
3月発行

全優石
全国優良石材店

発行者 (株)聖光苑・(株)石豊

お墓の多様性にも対応

ようやくコロナも5類に分類される目途も立ち、世の中も賑わいと活気が戻ってまいりましたが、皆様はお変わりなくお過ごしていらっしゃいますか。

弊社は1月決算なのですが、前年度はおかげさまで年間千件を超えるご依頼を頂きました。これもひとえにお客様からのご信頼の賜物と存じ、この場をお借りして皆様に御礼申し上げます。

ところでご記憶でしょうか。リーマンショックがあった平成21年、お墓に対する考え方たも大きく変わりました。“これまで通り”疑うことなく墓地墓石を設けてきた慣わしにブレーキがかかり、「お墓に多額の費用をかける意味があるのか」と熟考するようになったのです。実は奇しくも同じ平成21年、週刊朝日で連載開始された「現代終活事情」の中で「終活」という言葉が登場しました。当時の記事の内容も、やはり葬儀やお墓のことが中心であったようですが、世間の終活への関心度はどんどん上がり、今や「しゅうかつ」といえば「就活」よりも「終活」の方がむしろ馴染まれている感じがします。その「終活」という言葉を造ったといわれる終活カウンセラー協会では、「人生の

終焉を考えることを通じて、自分を見つめ、今をより良く自分らしく生きる活動」と定義しております。「どこに眠りたいのか」、「かかる費用は?」、「参ってくれる人の都合は?」などなど、自分自身が責任を持って考える時代になったのです。

時代は変わっても、お墓は必要とされています！なぜなら弊社ではこれまで通り墓地を探しある墓を建てるお客様の数は変わっていないのです。ただ、一人ひとりの希望する供養の形の多様性が認められる現代。今後の墓守を考え墓じまいをする人。墓守亡き後も墓地が荒れないようにする人。永代供養を希望される人の中でも合葬墓を望まれる人。樹木葬を選ばれる人。お墓という形がある永代供養墓を希望される人。それらさえも一括りにできず、立地や考え方ご事情、ご予算など細かくご要望は変わってきます。

そのお一人おひとりのご要望や環境、状況を丁寧にお聞きして、それぞれ的確で価値観の合うアドバイスやご提案を差し上げています。お墓に関するご相談は何なりとご遠慮なくお尋ねくださいませ。末筆ながら皆さまご自愛ください。



代表取締役
ゆのき やすし
柚木 康司
(昭和38年卯)

石のたね Vol.38とぴつくす！

- ちょっと気になるお墓の話⑩
「お墓の持ち方」我が家の場合
- 社員紹介テーマ
「我が家のお墓事情。盆、彼岸には」
- 大好評！焼肉プレゼント！
- “墓じまい”と“永代供養”的相談キャンペーン

石豊からのお知らせです

お友達紹介キャンペーン 限定開催

詳しくは別紙をご覧頂くか、お問い合わせください。

石豊の定番キャンペーン！プレゼント企画の「高級焼肉プレゼント」に、毎回たくさんのご応募を頂きありがとうございます。今回も、どしどしご応募下さい。

ご応募・ご注文・ご依頼
お問合せは フリーダイヤル0120-37-9481まで

将来の供養を真剣に考えておられる方は必見です！

あとに悩みを残さない！新しい「供養」へ！ご相談キャンペーン！

昨年、成約件数の5割強が「永代供養」「墓じまい」でした。
ご相談に至っては8、9割が永代供養関係という現実。(永代供養41.5% 墓じまい11.7%)

- みんなが気になっている問題と言えます。
- ★ 後の者に心の負担・お金の負担が無く、お参りしやすいお墓とは？
 - ★ 子供も、孫世代も“墓じまい”的心配が無いお墓とは？
 - ★ たくさんのご先祖のお骨を永代供養にしたら費用が心配、良い方法は？
 - ★ 自分の埋葬先を自分で決めておけるお墓とは？

お客様それぞれ異なる疑問・相談に、実例をふまえて説明します。必ず、解決策があります。

★ 解決！「遠く困難なお墓から、近くの樹木葬で永代供養」北区・トクナガ様

隣りの県の実家の墓に長年通いました。坂が急で主人が病気をしてからお参りが困難になりました。そろそろ考える時が来たかなと悩んでいたところ、親戚が石豊さんのバラの樹木葬に納骨をしたのを知って、紹介してもらいました。お墓をしまい、お骨を移すこと、寺に魂抜きを頼むことなど、億劫に考えていましたが

相談したら石豊さんが全て手配してくれました。最後のお参りで魂抜きに立ち合い、次に手を合わせるのは、親戚と同じバラの樹木葬へ。気軽にかけて、お墓掃除もいりません。何より永代供養なのが助かりました。親のお墓が無事に済んでホッとしたら、主人が自分たちもここにしよう！と言ってくれて全部が解決しました。

● 聖光苑の永代供養墓（活用タイプ）

東山	みどりヶ丘	もも太郎	西大寺	玉野
聖光苑	聖光苑	聖光苑	聖光苑	聖光苑
／岡山市中区門田本町	／岡山市東区藤井	／倉敷市二子	／岡山市東区西大寺浅瀬	／玉野市玉原

199.6万円 137.1万円

今あるお墓を残す「墓じまい」付き「永代供養墓活用タイプ」で将来の供養・管理の心配を解消！

- 魂が入ると言われる「棹石」の部分を活かします。
- 棹石を靈園規格の下台の上に設置します。
- 撤去費用、移転費用が含まれているので市営墓地からの移転も安心です。



※撤去費用には外柵(5m)まで9寸先祖墓・戒名板が含まれますが、条件を超える場合と墓石の場所によっては追加料が必要です。



東山聖光苑の活用タイプ



もも太郎聖光苑の活用タイプ

● 費用には、下記含む
● 維持管理費
● ご納骨費用
● 彫入
● 合同供養
(ご先祖様のお骨の数が多い方は、ご相談ください)

一人になっても安心！石豊の納骨サポート

● 当霊園の永代供養は「もしもの時」も安心です！
「将来、家族や親せきに頼めなかったらどうしよう？」と思われている方も大丈夫！石豊が納骨のサポートをいたします。

- 永代供養のご契約後はもしもの時も、お電話一本で大丈夫！(親類や施設・ホームからの連絡で対応します)
- 納骨担当者がお骨をお預かりに伺うので納骨のご心配がいりません。

もし少しでも気になる事があれば、まずはお気軽にお問い合わせ下さい。

お問い合わせ、お申し込みは簡単です。

お問い合わせは

1 まずは、下記のフリーダイヤルまで、お電話ください。



2 「墓じまい」、「永代供養」、「納骨堂」、「永代供養墓(活用タイプ)」、「墓地」について、とお尋ねください。お客様のご相談したいことを丁寧にお聞きします。



3 ご相談は無料です。何でもお気軽にお尋ねください。



石 豊
をもとるグループ

墓地の聖光苑

0120-379481

墓石の石豊 岡山市中区門田本町 2-1-3 営業時間：8:30~17:30 休日：水曜・第1火曜

電話受付担当
山嶋 美華



詳しくはお電話で、お問い合わせください。

ちょっと気になる お墓の話⁽²⁰⁾



はか も かた わ や "お墓の持ち方"我が家の場合

ご先祖の供養の将来を考えるとき、後の者が大変にならぬようになると“墓じまい”や“永代供養”を選択する方が急増。しかし、自分やこれからのこととなると片付ける決断よりずっと難しく、多様性が求められるようになりました。

Q：子供達は独立し次は自分達の終活です。再婚同士なので、お墓守の心配がいらない樹木葬と思っていたら息子から「お墓を守らせて欲しい」予想外の要望が。さてどうしましょう？

(岡山市：60代夫婦)

A：良かれと思った決断でしたが、息子様から「お墓を守りたい」という今のご時世なかなか聞けない貴重な言葉に頭が下がります。思いを尊重しつつ、かつ後々の心配がないようにお墓を建てれば解決します。例えば最初から長持ちする防草対策を施したり、移転や墓じまいを想定して、ミニマムなお墓にします。

お二人らしさも加わり、後に残したいお墓ができました。

Q：母が他界し、先のことを考えて埋葬先を樹木葬にして良かったです。自由にお参りができるて誰の気兼ねもいりません。最近、自分達のことを考えた始めて、娘にお墓を残してもと悩んでいます。主人と私は樹木葬にした場合、先祖のお墓はどうなるのでしょうか？

(岡山市：60代女性)

A：お墓の概念はその人の立場で様々 “こうあるべき”
は今は最優先ではなく、将来の
心配を極力減らす方向で考える
方が増えました。先祖のお墓は
動けるうちは墓守りすることを
お勧めします。将来、改葬・墓
じまいを検討する時に、自分た
ちの埋葬先は娘さんにご負担の
ない永代供養にしたら良いと思
います。当分は悔いのないご先祖供養を！



Q：県外に実家とお墓があります。母が高齢になり墓守りが難しくなってきたので、そろそろお墓を引き継ぐことになりました。さて、岡山で墓地を求め移転するか？ 墓じまいして永代供養か？ 実は県外に息子が3人います。いずれ息子たちが引き継ぐことを考えたら自分だけではなく、みんなに良い選択を模索しています。
(岡山市：70代夫婦)

A：いくつかのご要望の中で、何を優先するか？です。ご自身の代を、継承過程と捉えると、次に息子様が引き継いでから、負担が少ないような選択が良いでしょう。数世帯を入れる家族墓にしたら費用負担が少なく、大人数の埋葬が可能です。墓の形態はコンパクトサイズの墓地に、機能的な墓石“小さな家族墓”が良いと思います。管理料も安く、将来、墓じまいする時も費用が抑えられます。そして、6寸瓶で15個のお骨瓶の納骨が可能です。

かぞく はい
家族で入れる！
えい だい く よう ばか
せん たく

永代供養墓 という選択

● お墓を建てたい方に
将来も安心できるお墓！

東山 聖光苑

199.6 万円から

玉野 聖光苑

41.9 万円から

各聖光苑に永代供養墓の区画があります。

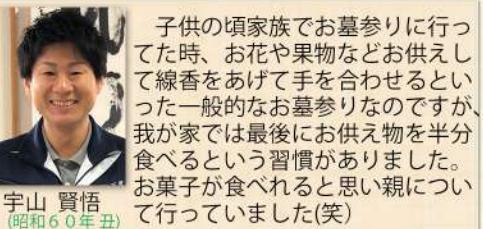
息子と二人、将来の供養も
頼めると聞き決めました。

岡山市北区 松原様

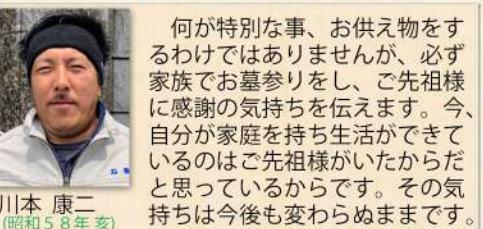
社員紹介コーナー

テーマ「我が家のお墓事情、お盆・お彼岸には…」

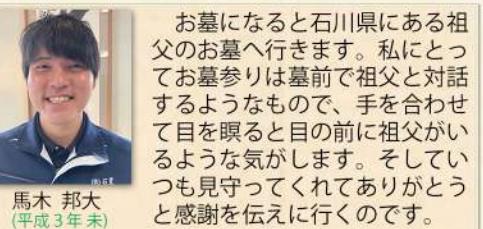
子供の頃の思い出や、我が家のお墓参りの習慣など



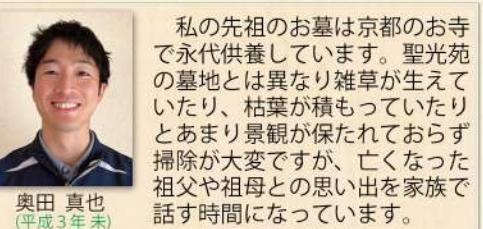
子供の頃家族でお墓参りに行つてた時、お花や果物などお供えして線香をあげて手を合わせるといった一般的なお墓参りなのですが、我が家では最後にお供え物を半分食べるという習慣がありました。お菓子が食べれると思い親について行っていました(笑)



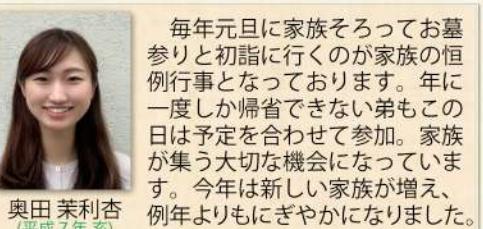
何が特別な事、お供え物をするわけではありませんが、必ず家族でお墓参りをし、ご先祖様に感謝の気持ちを伝えます。今、自分が家庭を持ち生活ができるいるのはご先祖様がいたからだと思っているからです。その気持ちちは今後も変わらぬままです。



お墓になると石川県にある祖父のお墓へ行きます。私にとつてお墓参りは墓前で祖父と対話するようなもので、手を合わせて目を瞑ると目の前に祖父がいるような気がします。そしていつも見守ってくれてありがとうと感謝を伝えに行くのです。



私の先祖のお墓は京都のお寺で永代供養しています。聖光苑の墓地とは異なり雑草が生えていたり、枯葉が積もっていたりとあまり景観が保たれておらず掃除が大変ですが、亡くなった祖父や祖母との思い出を家族で話す時間になっています。



毎年元旦に家族そろってお墓参りと初詣に行くのが家族の恒例行事となっております。年に一度しか帰省できない弟もこの日は予定を合わせて参加。家族が集う大切な機会になっていまます。今年は新しい家族が増え、例年よりもぎやかになりました。

◆定休日 每水曜日・第1火曜日 ◆営業時間 8:30~17:30 ◆ お盆休業はありません。ホームページでご確認ください◆